

相互利用にご協力ください。

【受付】

開場／8：00～ 終了16：00

■利用者1名ごと、もしくはチームでまとめても可 受付はプレハブ内で

●利用者名簿に氏名記入 領収証を発行します。まとめて必要な場合は申し出ください。

●用具の使用説明は致しますが基本指導はありません。

●施設側の不備によるケガの場合のみ保険適用になります。

基本は自己責任を了承の上、ご了承ください。

●プレハブ内は暖房あり、休憩で持ち込み飲食も可能です。**ゴミは持ち帰り厳守**

一度に休憩出来るのは20人程度です。

- ① この会場は茨戸川緑地管理会社様の御厚意で契約し
会場施設借用、除雪体制、電源光熱供給をいただいています。
- ② 1回使用料お一人500円（小学生100円）とさせていただきます。
- ③ 雪合戦チーム優先で2コート、体験・小学生コート1コート常設します。
プレハブ側のコートは一般の体験者、小学生が入ります。体験者小学生がいない場合は3コート
利用も可能です。コートサイズの修正が必要な場合があります。
- ④ 会場の設営、会場の撤去には、ご利用の方がご協力いただける事を利用条件とさせていただきます。
(小学生チームは除外)
- ⑤ 1コート複数チームの活用をお願いする場合があります。
個人での参加希望者の場合は合同でお願いします。当日もコートが空いている場合は可
- ⑥ 喫煙場所指定とさせていただきます。※
ポイ捨て厳禁です。携帯灰皿をご使用ください。
- ⑦ 飲食は可能ですが**ゴミは必ず各自お持ち帰りください。**
- ⑧ トイレは管理棟にあります。(約100m)

緊急連絡先 道央事務局 山田 090 9430 9380
管理スタッフ 管理事務所 011 - 778 - 5751

【会場設営手順】 利用チームはご協力ください。(小学生チーム除外)

・シェルターは置いた状態です。管理会社が除雪を重機でしてくれますがシェルター周りなど細かい所は協力をお願いします。

① コートライン引き

●短辺タテライン(青) エンドライン 2本、バックライン 2本 ※センターは都度シェルター間

●長辺横ライン(赤) サイドライン 6本

以上を、マーキング用のポールに巻きつけてあるラインを対面のポールのロープにつないで行きます。

この時、片方にゴムバンドロープがついていますので、間に入りテンションを加わります。

(ピンと張ることが出来る) ロープゴムバンドの固定を取らないでください。

② シェルターを配置 (基本は常設してありますので動かさないでください)

・センターシェルター 2個を横置き センターライン 5Mが中心のポイント

・1シェル センターから4m サイドから3mのポイントが
シェルターの左下の角になる

・2シェル バックラインから2m、サイドラインから2mのポイントが
シェルターの右下の角になる

・シャトー エンドラインセンター(5m)から2mが
シェルターのセンター 目安で可

・上のふた(天板)をセットする。 続く。

③ **フラッグポールを設置** 現物確認 フラッグをポールに付け、立てる
バックラインセンター、から2m(2シェル延長線上)

以上でコートは完成

④ **雪球テントの立ち上げ** ※あらかじめセット下ものを足をたたみ、伏せる。
透明幕を4方覆う 換気注意

⑤ **雪球用の雪を確保** ※最初にテントに半分くらい

⑥ **ブライトヒーター** を着火 雪を温める スコップで攪拌 必ず大人が行ってください。

⑦ **雪球製造機** 井形の土台をセット 上に雪球製造機を並べる

■片付け 基本後半チームの協力をお願いします(小学生チームは除く)

・シェルターは置きっぱなしです。

- 指定側のゴムバンドフックを取り、反対側へロープを巻き取り、置石のポールに縛り付けます。

長辺縦ラインは赤で 横ラインは青 巻き取りをポールに巻きつける

- ・雪球製造機を温めて 雪を落としプレハブ内へ収納
- ・ブライトヒーターを停める

① ▼プレハブの中に入れるもの

- 雪球製造機 ●ヘルメット ●ブライトヒーター
- 除雪器具 ママさんダンプ、スコップ
- ソリ ●雪球テント横幕

▼外に置くもの

- ② プレハブに隣接でブルーシートを引き雪球ケースを積み重ね
ブルーシートで囲み、さらにロープで縛る。角材の土台は屋外に積み重ねで可
- ③ 雪球テント足を折って寝かせる 骨組み天幕はそのまま 横幕は巻き上げる。
- ④ ポイントのポールのラインは雪に埋もれないようにポールに付属のヒモで巻く